

My Campus Life

クラブやサークル活動は学生生活の醍醐味のひとつ。
興味をもったことを活動に繋げ、視野を広げている2人を紹介します。



カナダのアルバータ大学から来られたテレサ・M・アレン先生が、薬学部で講演されたときのもの。薬物のキャリアであるリボソームの歴史についての講演が行われました。



アレン先生と徳島ツアーをしたときの写真。藍染をした帰りに撮影。



去年の新入生歓迎会の様子。設立6年目で今年も新入部員が入ってくれたそう。各学年にそれぞれメンバーがいます。

1年生の夏に薬学部の友人と英語サークル『ピアコミュニケーションシヨククラブ』を立ち上げた川口さん。「歯学部にてIFR(International Friendship Room)という外国人留学生との交流の場があり、そこに頻繁に出入りしていたら、担当のオマー先生から『薬学部でもやってみたら?』とアドバイスをいただいで。それがきっかけで週に一回、みんなで集まって英語を話すクラブを始めました。ネイティブが使うような『生きた英語』で会話できるよう、『休みの日は何してる?』『テストの勉強法は?』といった日常会話を英語で行いながら、『そういう時はこんな言い方がいいんじゃない?』とメンバー同士で教えあひながら、様々な表現方法を学んでいます。「私達のクラブには英語を教え

生きた英語に日常的にふれ、 様々な会話表現を学びあう 英語サークル 『Peer Communication club』

薬学部 薬学科 6年
川口 桂乃 (かわぐちよしの)

てくれる先生がいないので、年に数回、薬学部の講演のためにカナダから来日するアレン先生には、いろいろ教えてもらっています。アレン先生と徳島を楽しみながら英語を学ぼうとクラブのメンバーで徳島ツアーを企画し、一緒に藍染めをしたり、徳島ラーメンを食べたりしました。楽しかったし、とても勉強になったので、またこうした企画ができればいいなと思っています。

普段は毎週水曜、薬学部のセミナー室に集まってお昼ごはんを食べたりしながら、活動しているのですが、現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインに。年々メンバーも増えていくそうなので、興味のある人はTwitterのDM (@PeerCom2) で問い合わせしてみてください。



My Life Situation
部活: Peer Communication club
(ピアコミュニケーションクラブ)
アルバイト: 塾講師
趣味: 本を読むこと

活動の様子。お昼ごはんを食べながら英語で話します。現在はTeamsを使ってオンラインで活動をしています。

生物資源産業界の学生が中心となって活動している農業サークル『アグリクラブ』は、石井町の農場で野菜の栽培を行っています。取材時はコロナ禍の影響で、主に土日、週2日ほどに活動を縮小しつつも、ナス、ズッキーニ、トマト、キュウリ、ゴーヤ、落花生、スイカ、オクラなど夏野菜を育てていると話す山田さん。

暑い日の作業や害虫、水やり、草抜きなど農作業は大変そうですが、「土を耕したり、畝を作ったりする経験はなかなかできない」と野菜を育てることで得られる体験を大切にしていると言います。野菜の育て方は、本から知識を得る他、大学の授業からヒントを得ることも。

「生物資源産業界には応用生命科学コース、食料科学コース、生物生産システムコースの3つのコース

スがあつて、私は生物生産システムコースなのですが、農業とか林業とか一次産業界の内容を学ぶ機会が多く、例えば育種工学では、

授業で得た知識もフル活用! 土を耕し、収穫する楽しさ溢れる 『アグリクラブ』

生物資源産業界 生物資源産業界学科 3年
山田 朔実 (やまだこよみ)

「これらを組み合わせると強い苗ができる」とか、病理学では「この症状が出たらこの病気にかかっている証拠だ」といった知識を農作業に役立てています。授業で学んだことも合わせて、「この作物を隣に植えると虫が来ない」といった虫が寄りつかない工夫をするなど試行錯誤するもの面白く、その効果があると達成感を感じます。

メンバーには一人暮らしの学生も多いので、収穫した野菜は自炊の助けにも。「落ち着いたらとれた野菜をみんなと一緒に食べたいね」と、楽しみにしているそう。

『アグリクラブ』で育てた野菜は毎年、農大祭に出展し、販売も行っています。今年も農大祭が開催されるかは未定ですが、機会があれば、山田さんたちが育てた野菜をぜひ購入してみてくださいね!

My Life Situation
部活: アグリクラブ
アルバイト: 接客業
趣味: 環境活動



冬野菜の様子(左:ブロッコリー、カリフラワー、真ん中:キャベツ、紫キャベツ、右:レタス)。



昨年の農大祭の様子。農大祭は11月頃に開催される徳島県立農林水産総合技術支援センター農業大学校のイベントで、生産者が出展し、野菜の販売も行っている。



収穫した夏野菜。